

蓬萊の薬と服用者たちに関する考察 (配布向け修正版)

- 輝夜の薬に輝夜の能力が使われていない可能性を明記(10,24-35p)(2016/3/14)

この発表について

目的

- 蓬莱の薬の各個体について考察することで二次創作の端緒を開く
- 「こんな二次創作をしたい」というところから蓬莱の薬の設定を遡及的に決める

おことわり

- 判断基準は3つ

1.東方原作

2.元ネタ

原作だけでは情報が足りない

3.創作的おいしさ

自己紹介

名前

にいな

サークル

にいなにゃんにゃん

やってること

漫画

すき

弓

漢詩文

ロック

比那名居天子

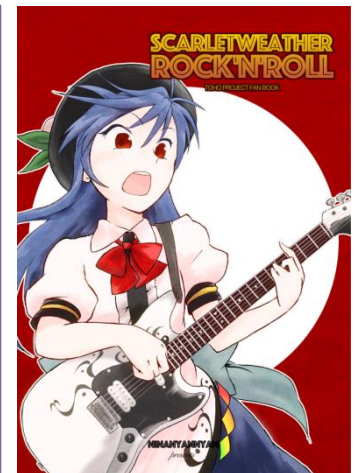


鼎坐為飛泉

- 天子の教養ある側面に注目した漫画
- 天子は教養が深くてかわいい
- 秋姉妹かわいい

スカーレット・ウェザー・ ロックンロール

- バンド組んだ天子が地震ではなく
ロックで緋想天異変する
- メロンブックス様で委託中



自己紹介

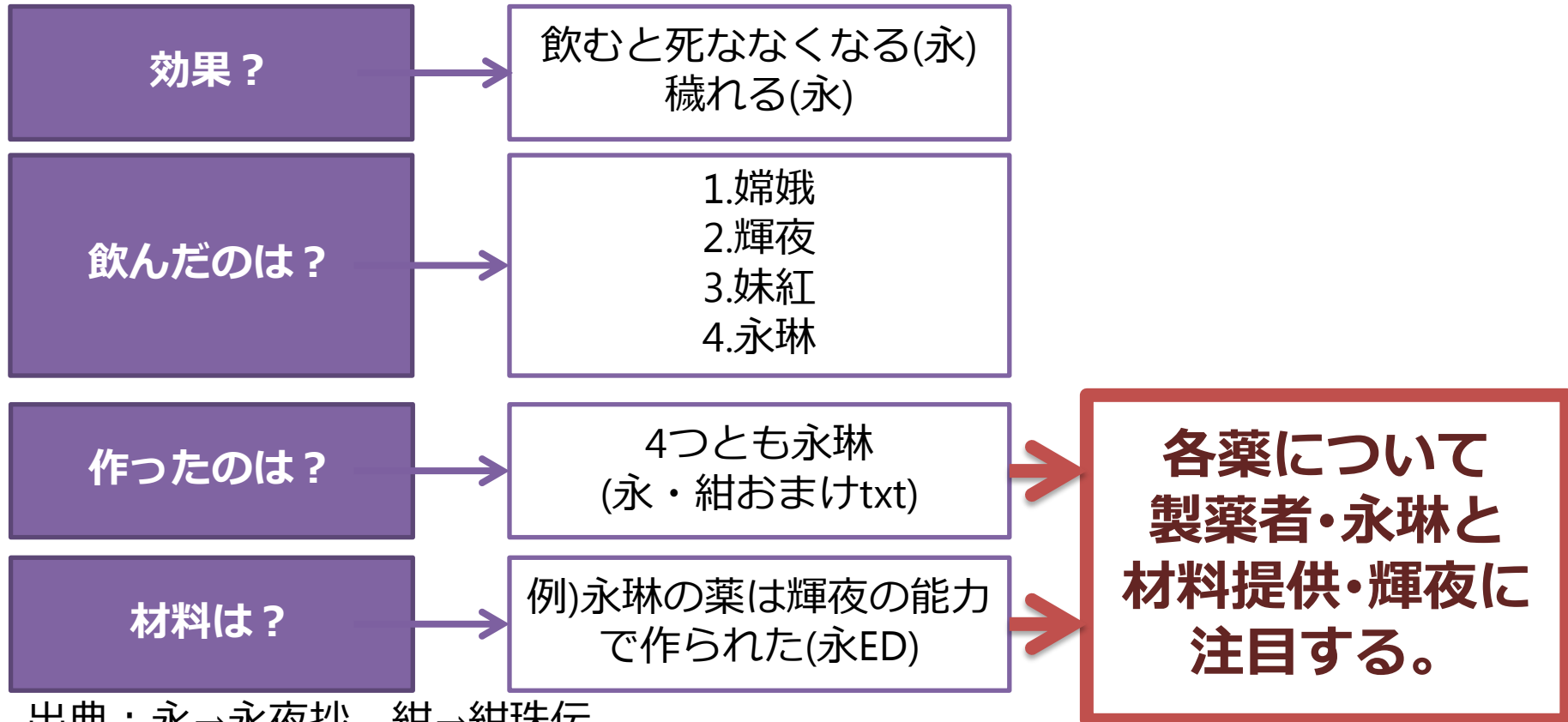
【プレゼンの履歴】

- **恨矢「源三位頼政の矢」** 第3回神奈川東方読書会
ぬえを射殺した矢の種類について考察。
矢の説明の為に読書会で**矢を配ったことで知られる**
- **東方紺珠伝の元ネタに触れる単純なプレゼン** 第5回神奈川東方読書会
純狐と嫦娥と羿の元ネタ中国古典をまとめた
※本プレゼンはこのプレゼンの副産物

恨矢「源三位頼政の矢」は、銅折葉様(折葉坂三番地)の
「**悲しきかなや身は籠鳥 再演**」
(本日、**ポスター11**で頒布)で参考文献として使用
→プレゼン内容は二次創作へ大いに活用してほしい！
(発表者としてもぜひ読みたいので**できれば報告してほしい**)



蓬莱の薬とは？



出典：永→永夜抄 紺→紺珠伝

漫画儂→漫画版儂月抄 小説儂→小説版儂月抄

目次

輝夜の薬

永琳の薬

妹紅の薬

嫦娥の薬

まとめと妄想

目次

輝夜の薬

永琳の薬

妹紅の薬

嫦娥の薬

まとめと妄想

輝夜の薬

経緯など

- ・ 永琳に作らせた蓬莱の薬を服用した罪で地上に追放（永）
- ・ 興味本位で永琳に薬を作らせた。（永）
- ・ **月で不老不死化（永）**
- ・ 輝夜は竹取物語のかぐや姫本人である。（永）
- ・ 蓬莱の薬である（永）

輝夜の薬

作ったのは...

いつ?

流刑直前

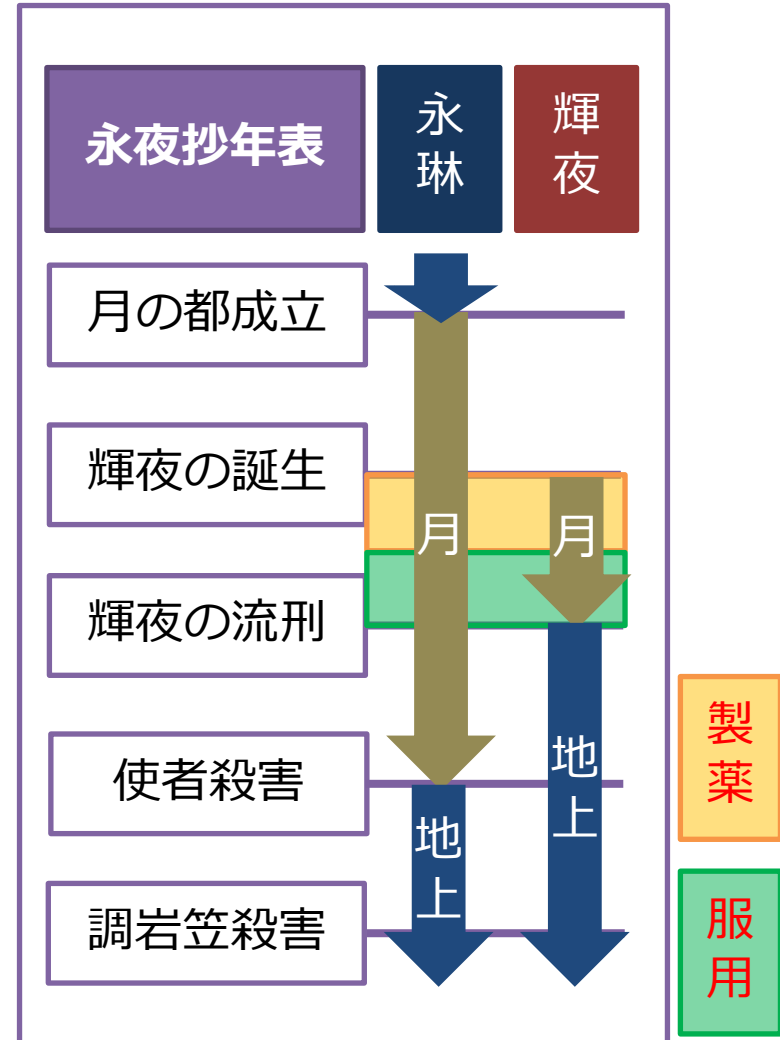
どこ?

月の都

なにで?

- 輝夜の能力を使用している記述はない
→創作に合わせ使用不使用を決定する
- 月産出の素材

薬の素材が月産出か地上産出か考慮する



目次

輝夜の薬

永琳の薬

妹紅の薬

嫦娥の薬

まとめと妄想

永琳の薬

経緯など

- ・「**姫の能力で作られた薬を服用**」（永）
- ・蓬萊の薬であるという記述（永）
- ・輝夜を地上に迎えに行くとき、同行した使者達を殺害（永）

永琳の薬

いつどこで飲んだ？

サグメの機雷や優曇華の花に穢れを
探知されない**使用者殺害後の地上**

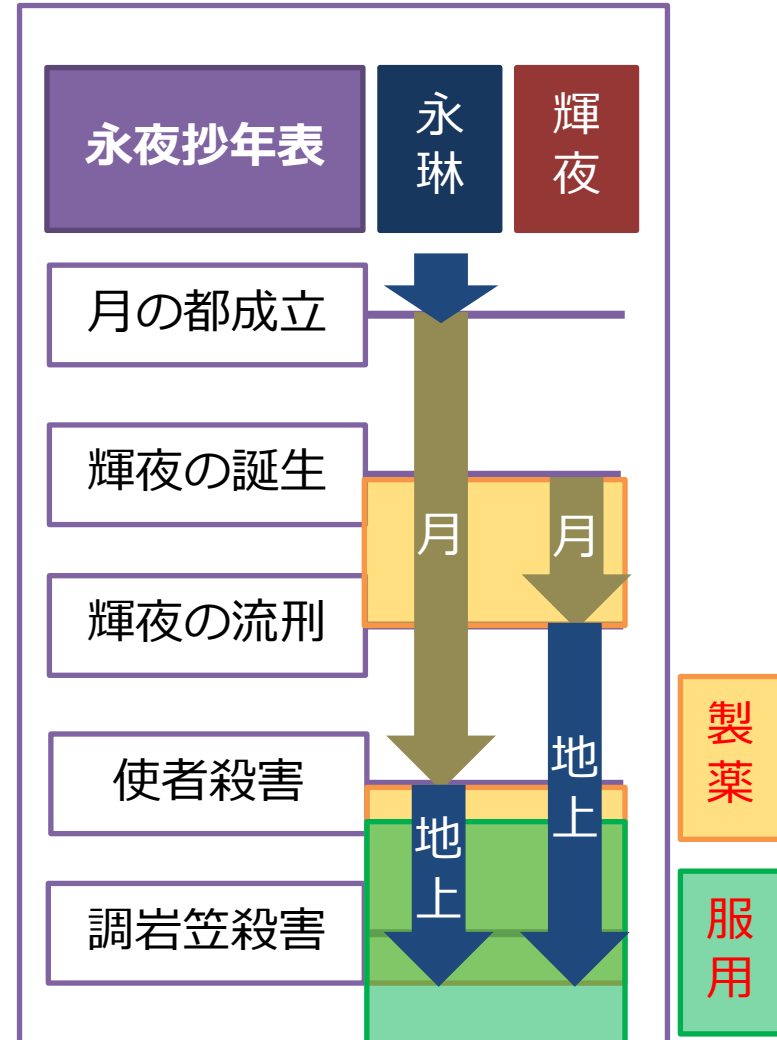
いつどこで作った？

「姫の能力で作られた薬を服用」

- ・ **輝夜の流刑前の月？**
- ・ **使用者殺害後の地上？**

なにで作った？

- ・ 月で作ったなら月の素材
- ・ 地上で作ったなら月の素材も
地上の素材もあり得る



目次

輝夜の薬

永琳の薬

妹紅の薬

嫦娥の薬

まとめと妄想

妹紅の薬

経緯など

- ・ 調岩笠を殺害し、強奪した薬を服用、**地上で不老不死化（永）**
- ・ もともとは月の使者が帝に**謝礼として**渡した薬（永）
- ・ 永琳が作った蓬菜の薬である（永）
- ・ 謝礼の薬に**輝夜は一度触れている（竹取物語）**
- ・ 壺入り（竹取物語）
- ・ 火山活動を活性化する（小説夢）

妹紅の薬

いつどこで飲んだ？

調岩笠殺害後の富士山

いつどこで作った？

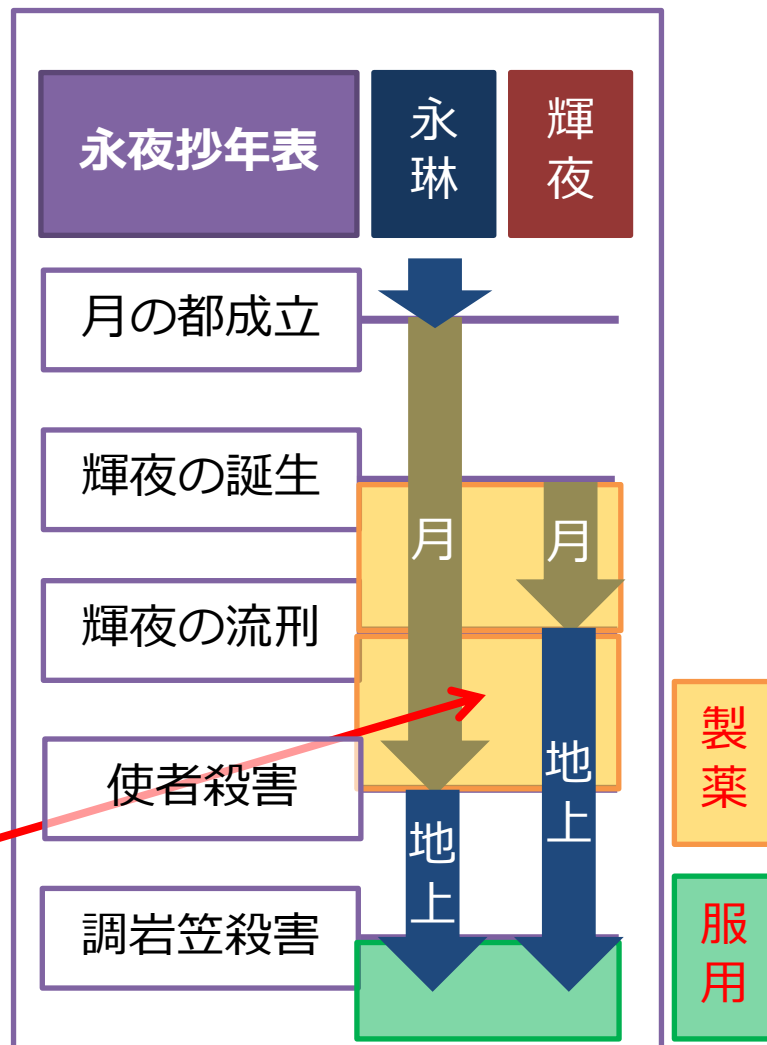
「迷惑をかけた帝へのお礼」の薬

- ・ 輝夜の流刑前の月？
- ・ 使者殺害直前の月？

なにで作った？

月産出の素材と推定

製薬が使者殺害直前の月だとしたら
輝夜能力がなくても可かも？



目次

輝夜の薬

永琳の薬

妹紅の薬

嫦娥の薬

まとめと妄想

嫦娥の薬と元ネタ

経緯（日射神話）

嫦娥の夫・羿が救世の為、暴走し地上の人民を焼く太陽を射殺した所、太陽の父親・最高神帝俊の怒りを買い、夫婦共に**地上へ追放**神の地位を奪われ寿命が生じた羿は、夫婦で不死になるため**西王母（地上に居る非業の死の神）**が作った**不死の薬を得る**嫦娥はそれを奪って服用。**月に昇ってヒキガエル化**

備考

全部飲む→**天上の世界に昇って神化(実際はヒキガエル化)**（日射神話）

半分飲む→**地上で不老不死化**※移動を伴わない（日射神話）

中国神話の時代**B.C.2070**に、**輝夜が生まれてたかは不明**

永琳が作った（漫画夢）

蓬莱の薬である（紺）

ひょうたん入り（日射神話）

元ネタ
との齟齬

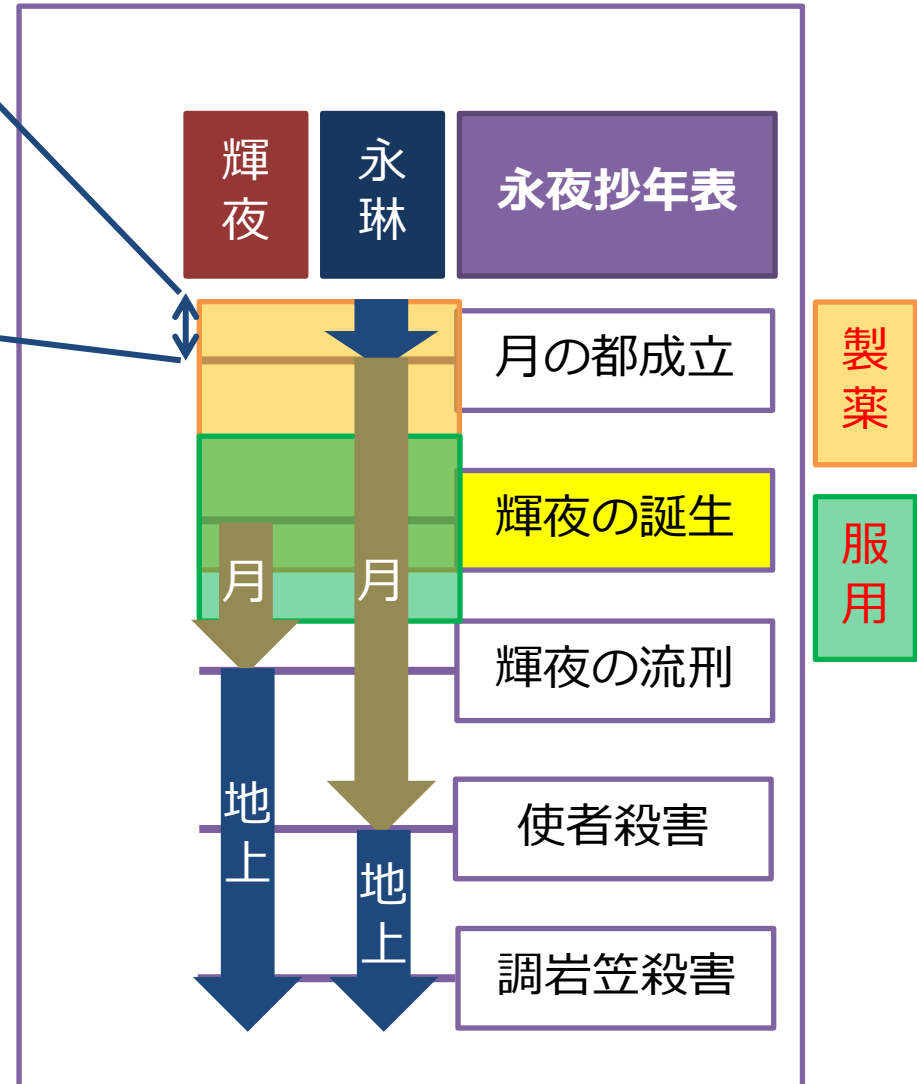
解釈の幅

- ・700年頃の竹取物語よりかなり前
- ・西王母が作ったらしい（日射神話）
- ・薬は**地上で得た**

嫦娥の薬

月の都成立前(永琳は地上に)
譲渡説：永琳が西王母に渡した？

- ・輝夜能力は**不使用**
- ・地上素材



嫦娥の薬

月の都成立前(永琳は地上に)
譲渡説：永琳が西王母に渡した？

- ・輝夜の能力は**不使用**
- ・地上素材

月の都成立後(永琳は月に)
外注説：レシピ伝えて作らせた？

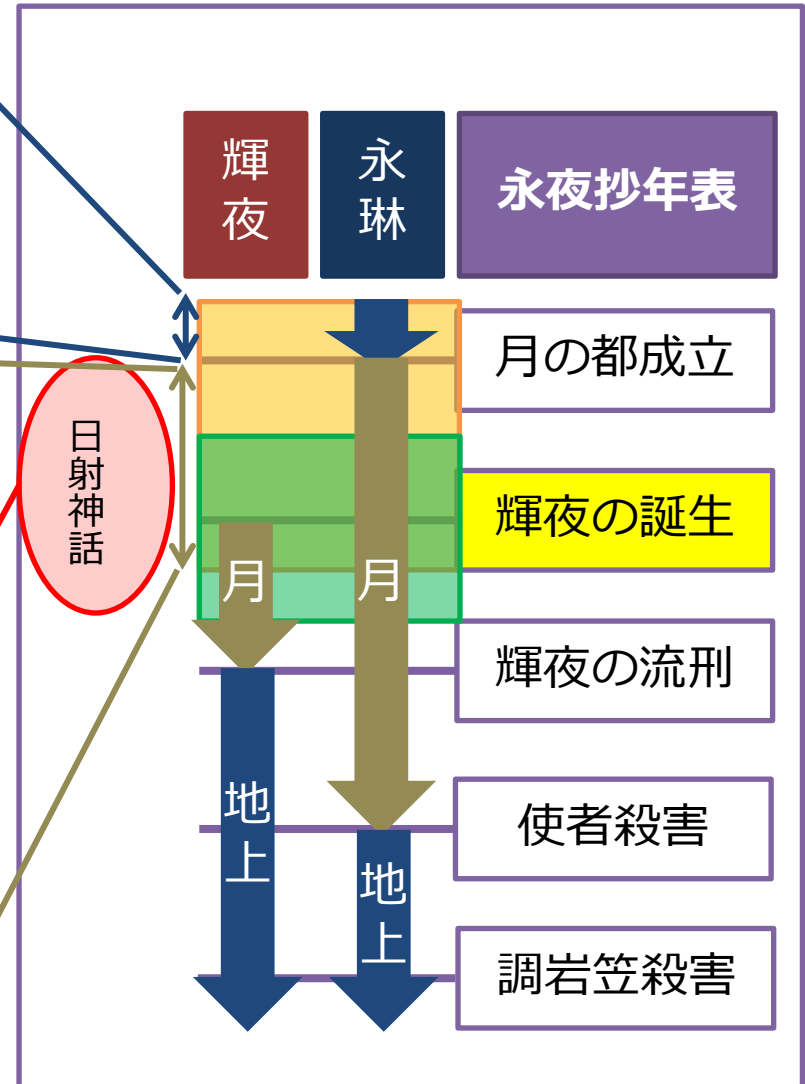
- ・輝夜の能力は**不使用**
- ・地上素材

送付説：自分で作って送った？

- ・輝夜が日射神話期に存在
能力使用？ 不使用？
- ・輝夜が日射神話期に不存在
能力**不使用**

- ・月素材

※日射神話期は地上に人間がいるので
服用時期は月の都成立後



製薬
服用

嫦娥の薬

月の都成立前(永琳は地上に)
譲渡説：永琳が西王母に渡した？

- ・輝夜能力は**不使用**
- ・地上素材

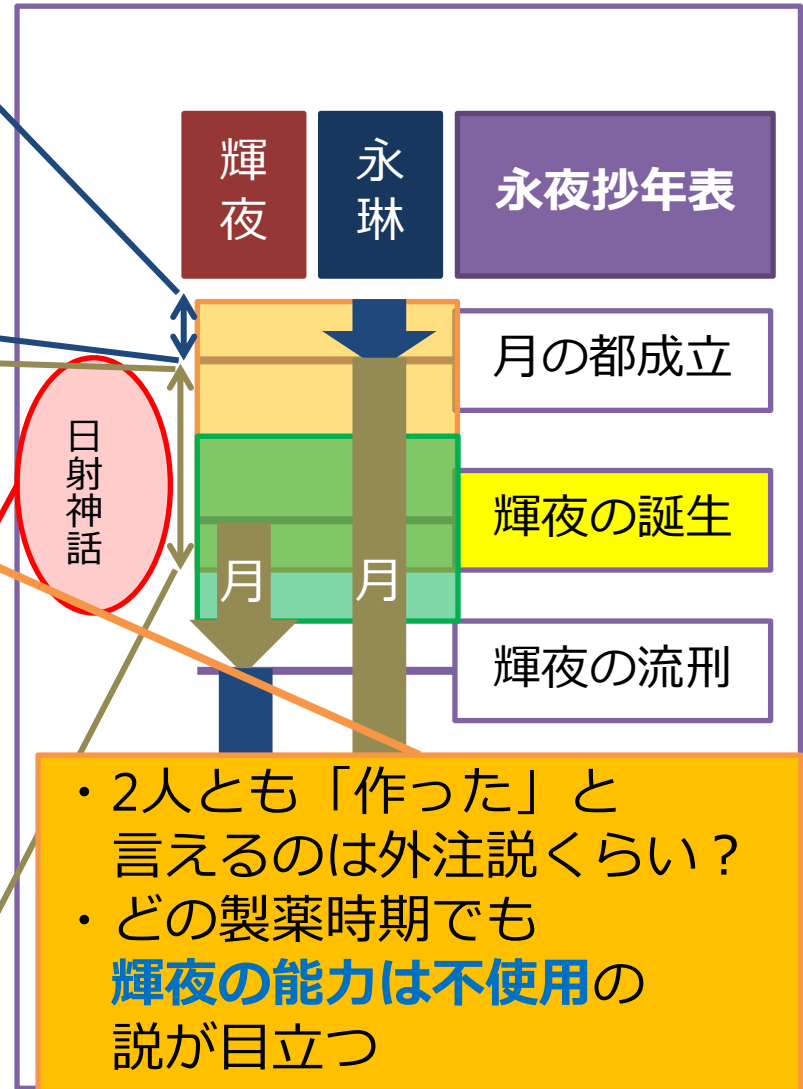
月の都成立後(永琳は月に)
外注説：レシピ伝えて作らせた？

- ・輝夜能力は**不使用**
- ・地上素材

送付説：自分で作って送った？

- ・輝夜が日射神話期に存在
能力使用？不使用？
- ・輝夜が日射神話期に不存在
能力**不使用**
- ・月素材

※日射神話期は地上に人間がいるので
服用時期は月の都成立後



嫦娥の薬

月の都成立前(永琳は地上に)

譲渡説：永琳が西王母に渡した？

- ・輝夜の能力は**不使用**
- ・地上素材

月の都成立後(永琳は月に)

外注説：レシピ伝えて作らせた？

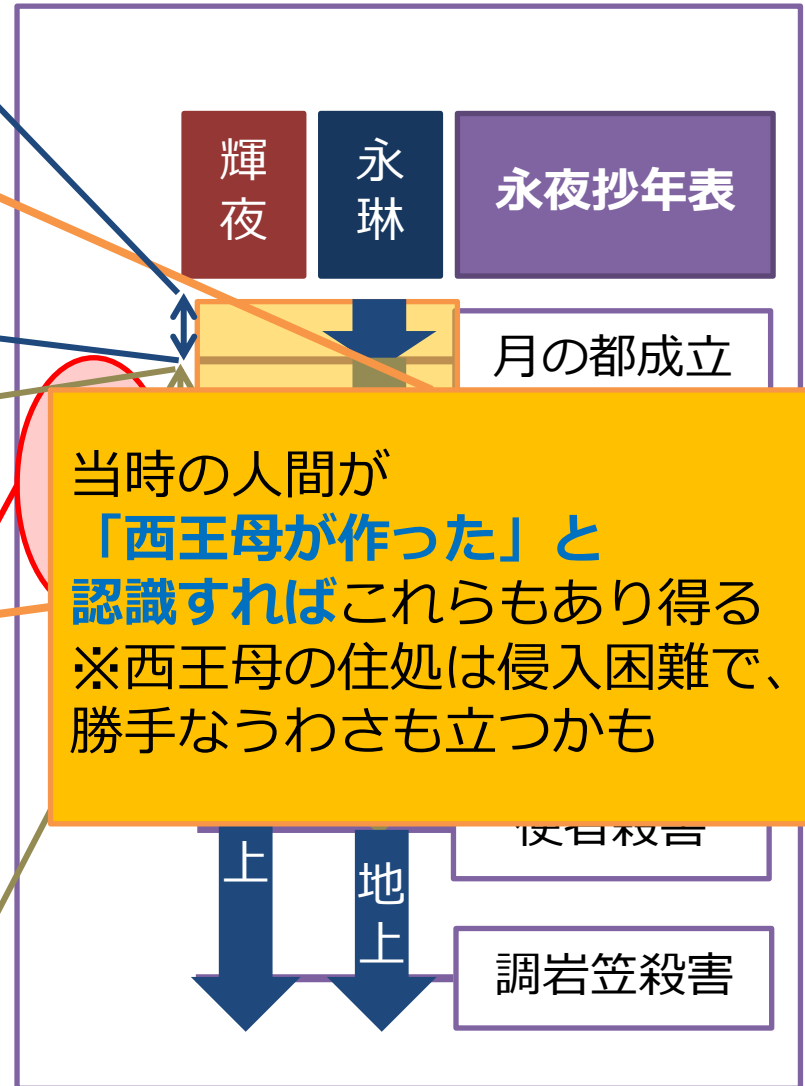
- ・輝夜の能力は**不使用**
- ・地上素材

送付説：自分で作って送った？

- ・輝夜が日射神話期に存在
能力使用？不使用？
- ・輝夜が日射神話期に不存在
能力**不使用**

- ・月素材

※日射神話期は地上に人間がいるので
服用時期は月の都成立後



目次

輝夜の薬

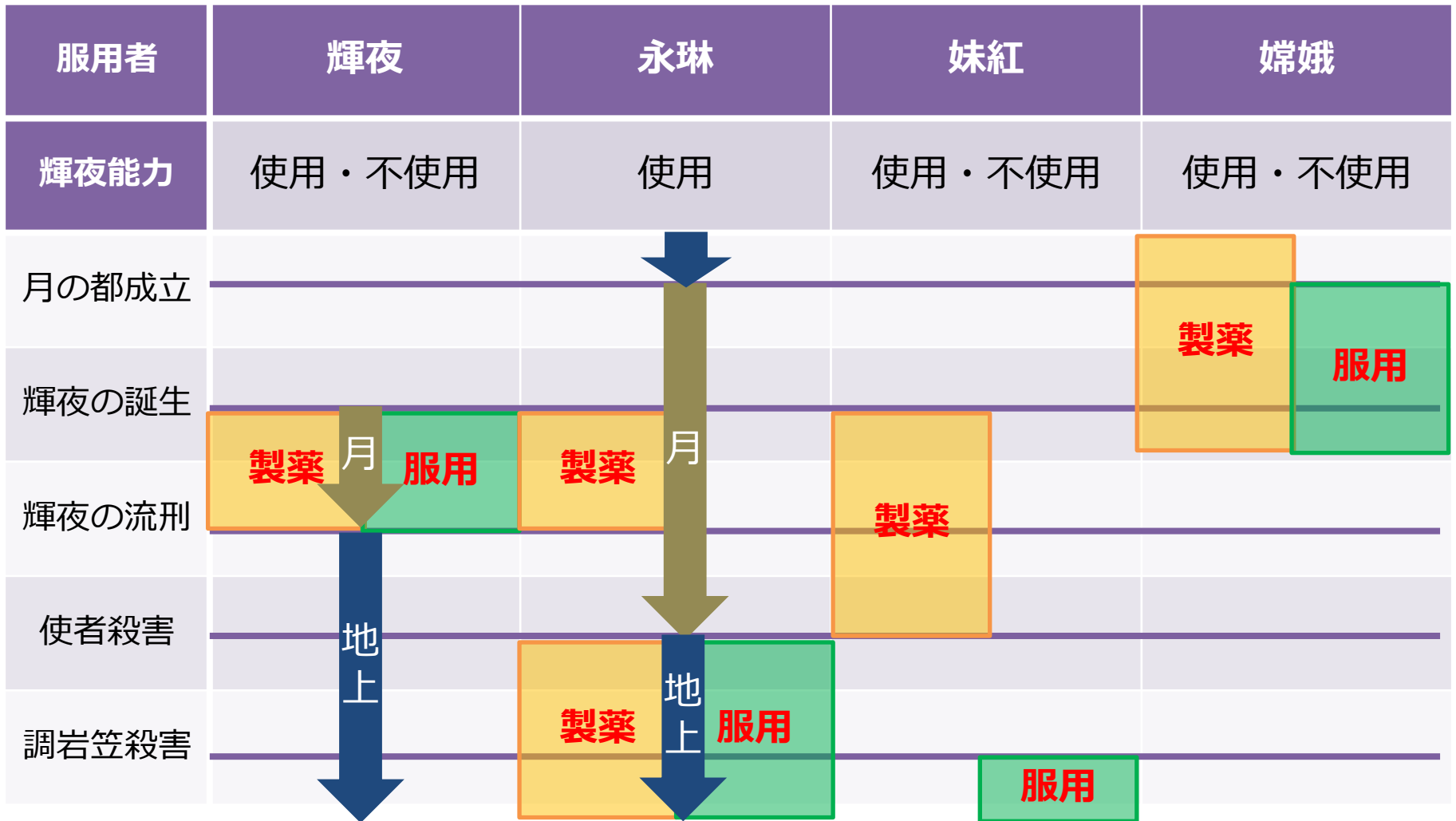
永琳の薬

妹紅の薬

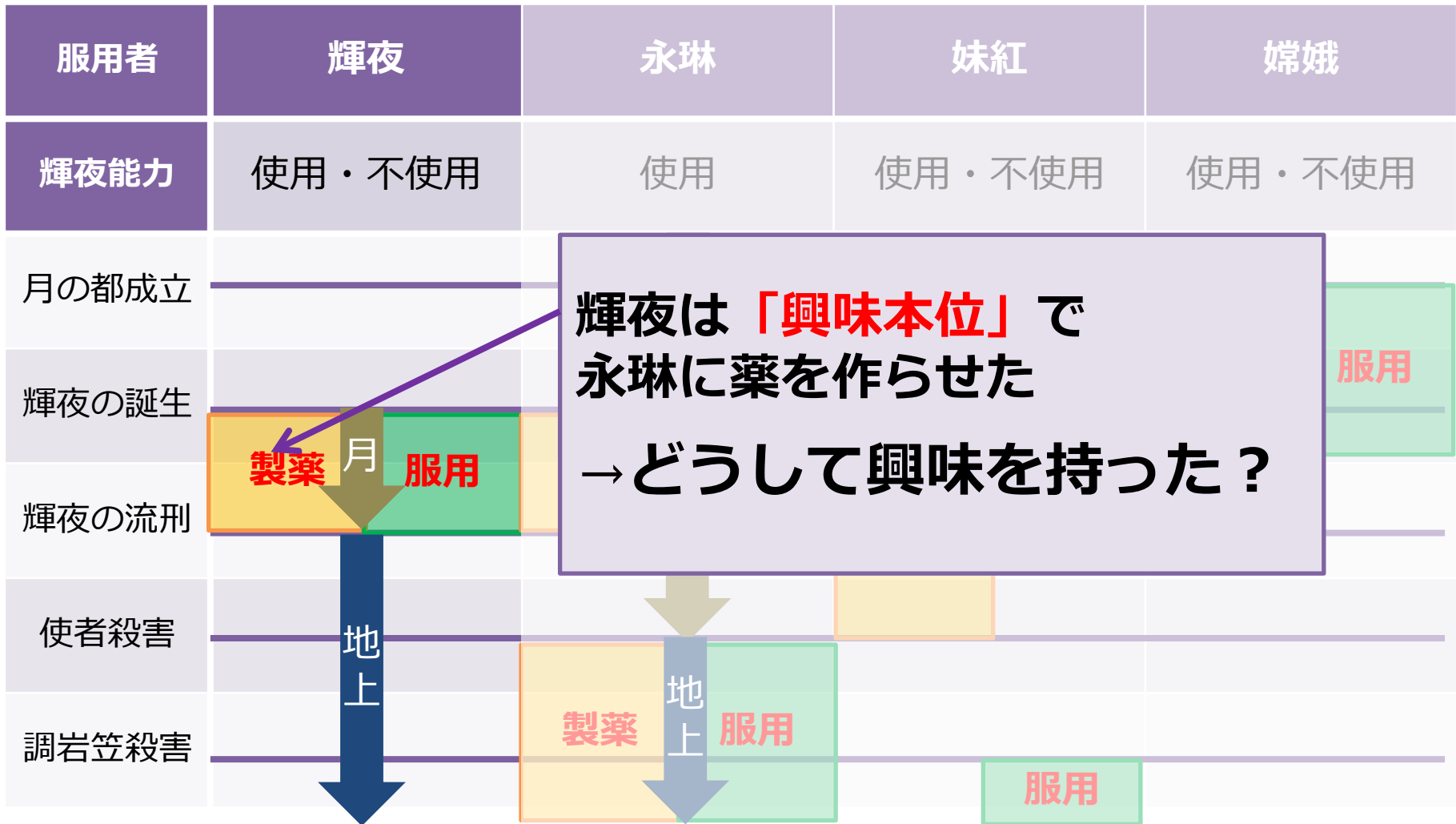
嫦娥の薬

まとめと妄想

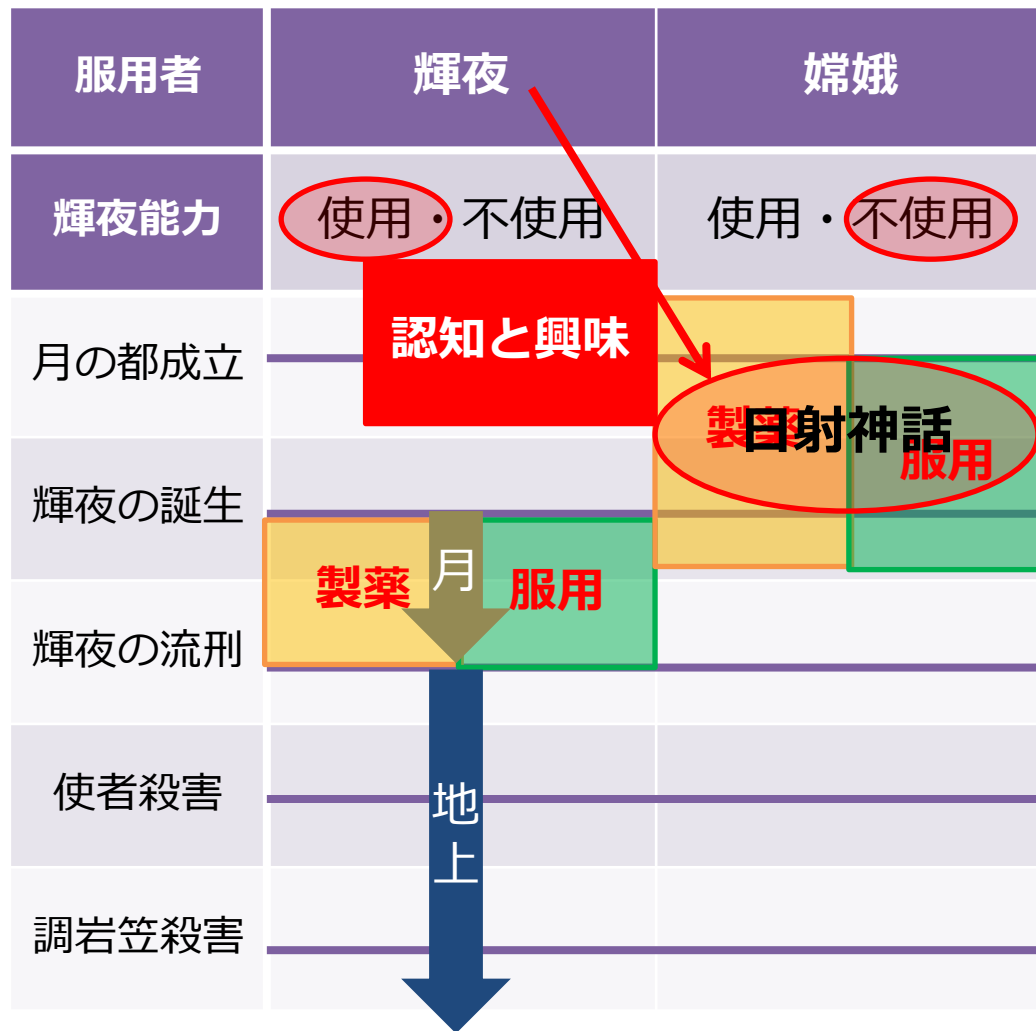
薬のまとめ



薬のまとめ



妄想① 【嫦娥の薬は不完全？】



輝夜は永琳が嫦娥の薬を作ったことを知って興味を持った？

嫦娥の薬はヒキガエル化を伴う、もしくは西王母が作った、不完全な物であると考え、

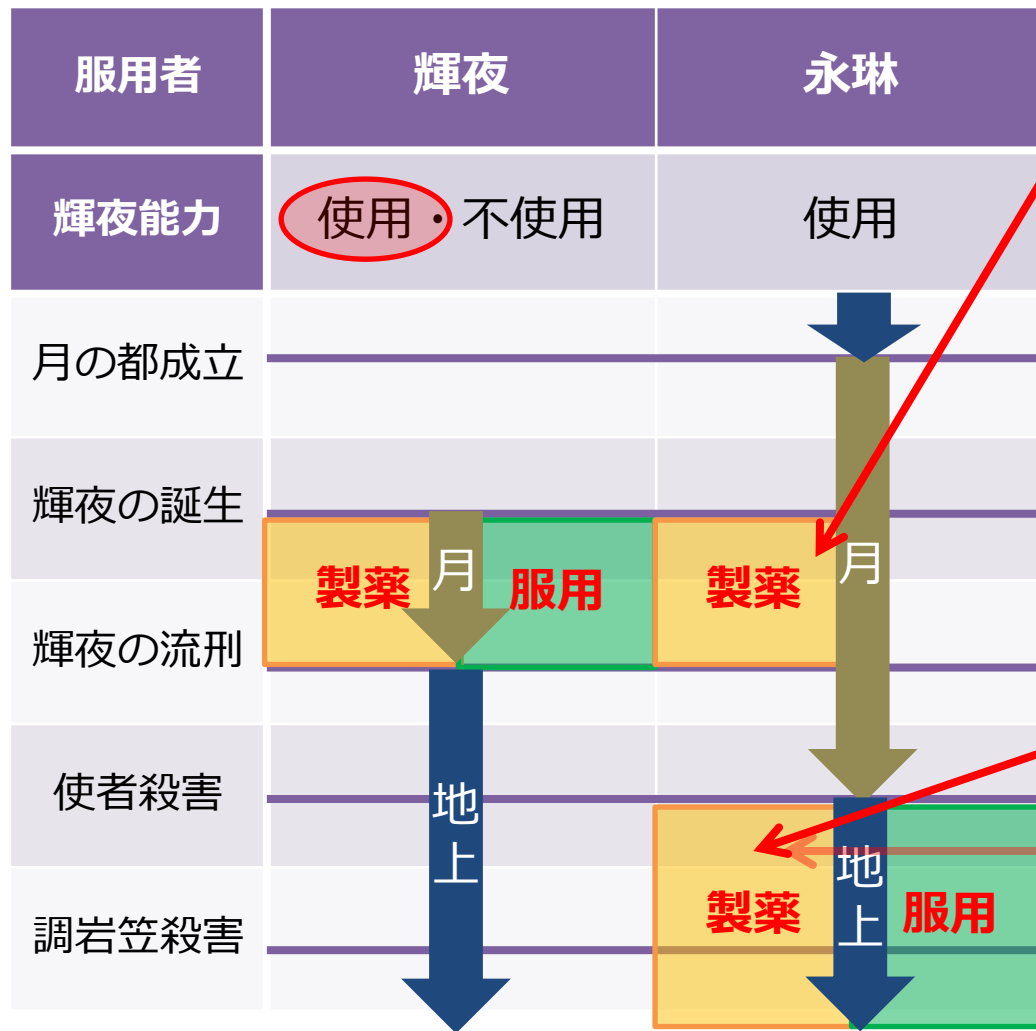
「私の能力を加えれば薬は完全になる」

と持ちかけてたとしたら...

創作的においしい！

妄想② 【永琳の謀反の決意時期】

妄想② 【永琳の謀反の決意時期】



月にいる間に決意

説1:輝夜流刑前の在庫を持ち込む
→輝夜の薬と同ロット

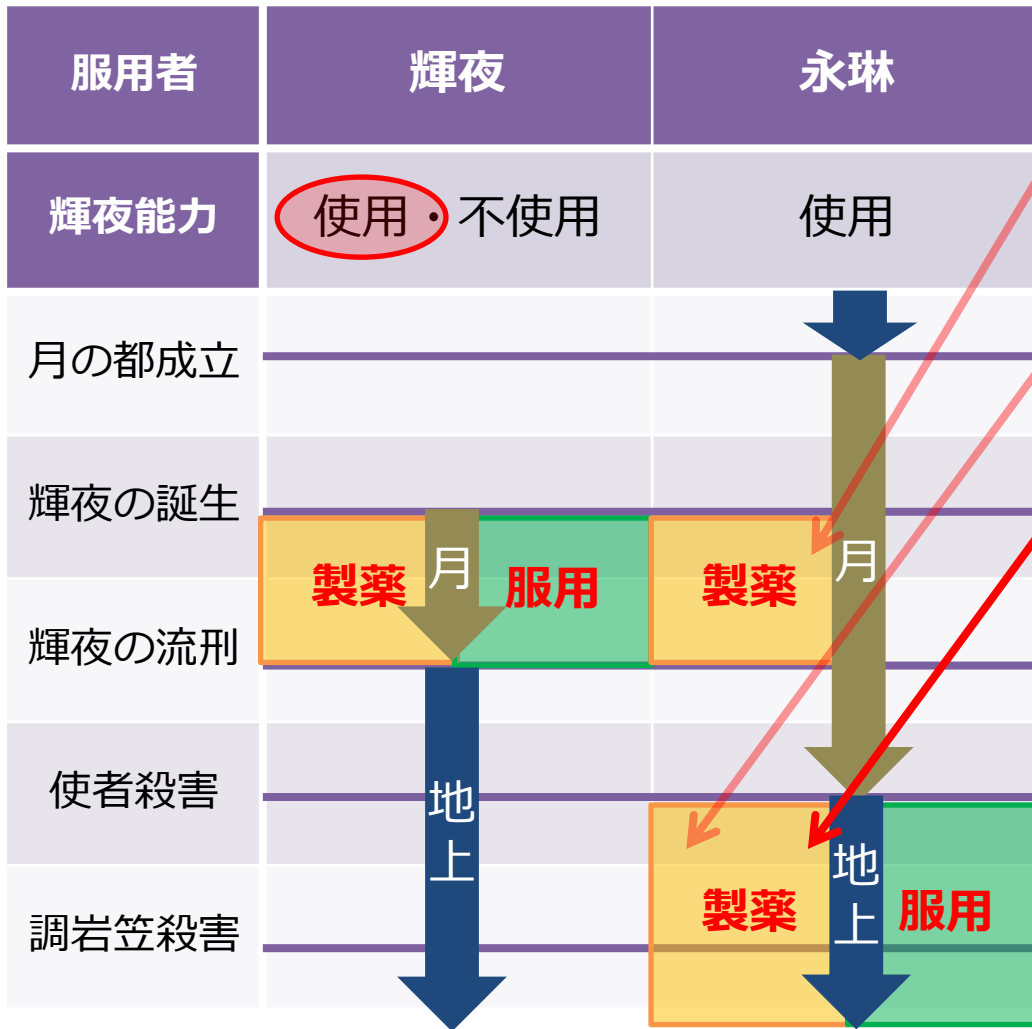
謝礼用の薬とは別の薬や、
材料や道具を懐に忍ばせてる
永琳が創作的においしい

説2:使用者殺害後に地上で製薬

2-1:月の素材を持って地上へ?
→輝夜の薬と同条件・別ロット

2-2:地上で素材調達して製薬?
→輝夜の薬と別素材

妄想② 【永琳の謀反の決意時期】



月にいる間に決意

説1:輝夜流刑前の在庫を持ち込む
→輝夜の薬と同ロット

説2:使者殺害後に地上で製薬

2-1:月の素材を持って地上へ?

2-2:地上で素材調達して製薬?

地上で輝夜を見て決意

説3:使者殺害後に地上で製薬

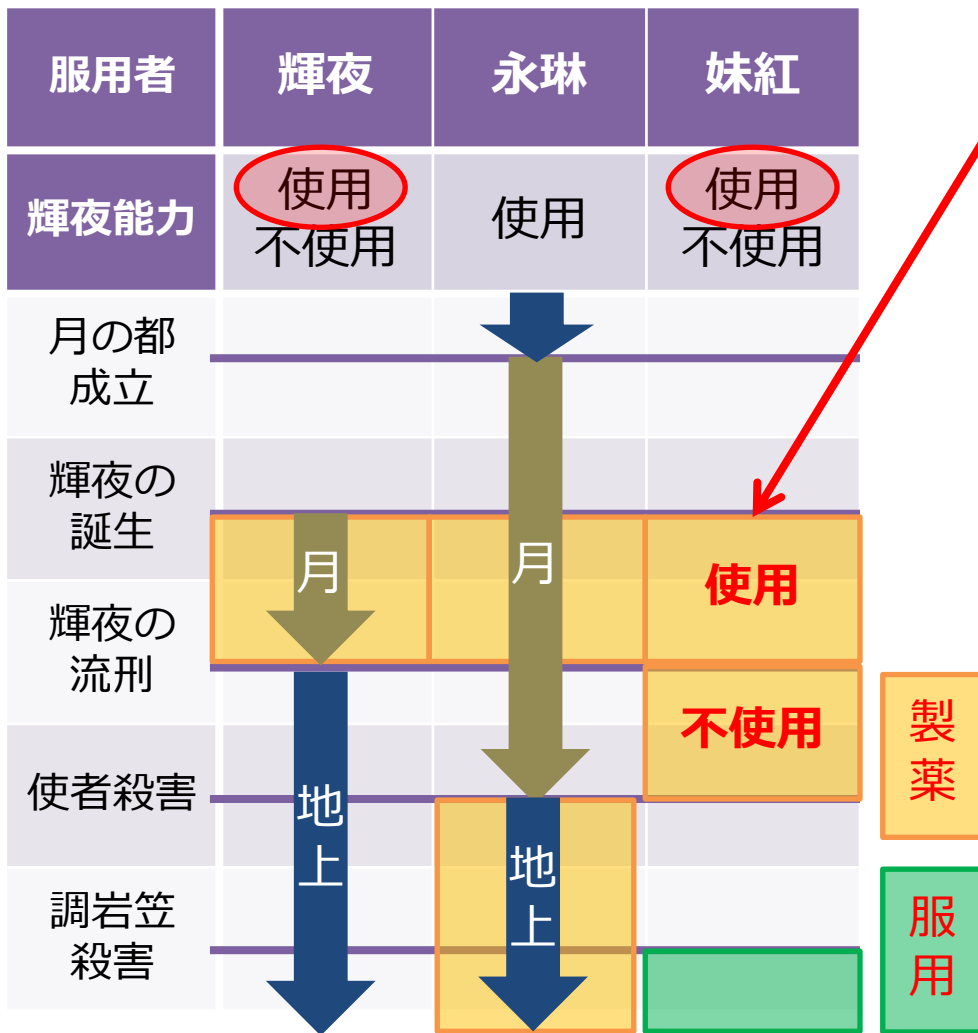
→月で決意説2-2と同一に

なるので輝夜の薬と別素材

輝夜との長い時を経た再会に
心乱れて突発的に犯行に及ぶ
永琳が創作的においしいし
愛が重い

妄想③ 【妹紅の薬と輝夜有能力】

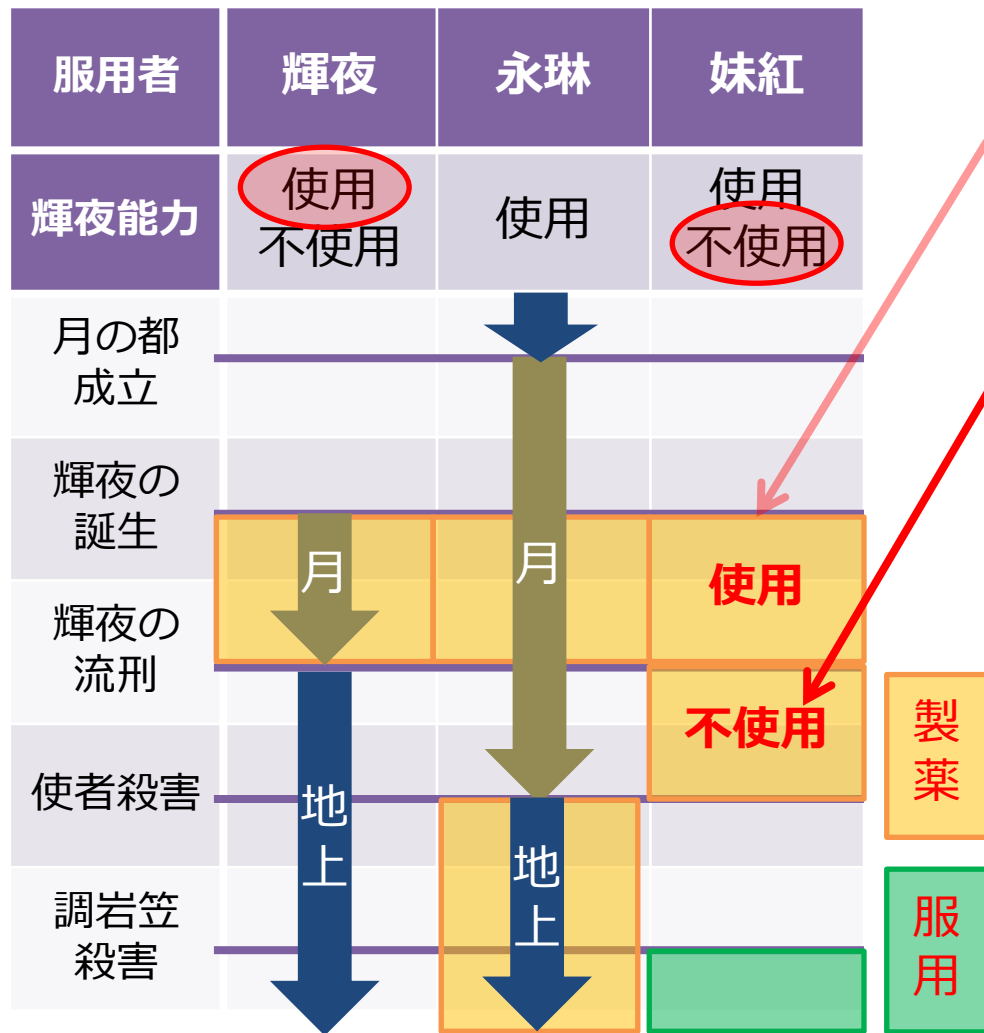
妄想③ 【妹紅の薬と輝夜の能力】



能力使用の場合

説1:輝夜流刑前の在庫を地上の謝礼へ
→輝夜の薬と同ロット

妄想③ 【妹紅の薬と輝夜の能力】



能力使用の場合

説1:輝夜流刑前の在庫を地上の謝礼へ
→輝夜の薬と同ロット

能力不使用の場合

説2:使者殺害前の月で製薬した謝礼薬

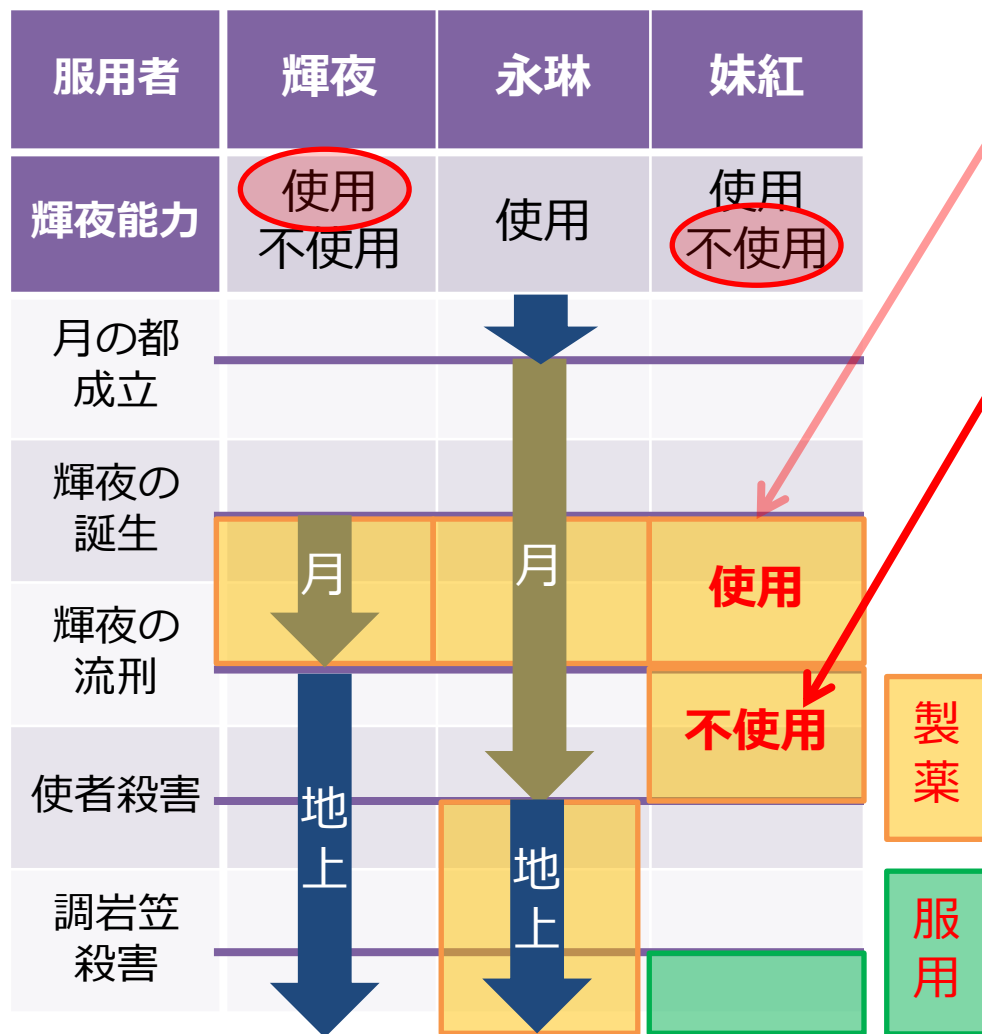
【妄想①】 能力不使用は不完全？

輝夜が内心で妹紅のことを、
「あの子の薬は不完全なもの」
って見下してるのが
創作的においしい

輝夜が使われないことで
将来的に薬効の差が出たら
創作的においしい

妄想④ 【妹紅の薬≡嫦娥の薬？】

妄想④ 【妹紅の薬≡嫦娥の薬】



能力使用の場合

説1:輝夜流刑前の在庫を地上の謝礼へ
→輝夜の薬と同ロット

能力不使用の場合

説2:使者殺害前の月で製薬した謝礼薬
【妄想①】能力不使用は不完全？
≡嫦娥の薬？

譲渡説(地上素材)

→不使用・別素材

外注説(地上素材)

→不使用・別素材

送付説(月素材)

→不使用・同素材の別ロット

※能力使用もあり得る

妄想④ 【妹紅の薬≡嫦娥の薬】

服用者	輝夜	永琳	妹紅
輝夜能力	使用 不使用	使用	使用 不使用
月の都 成立		↓	
輝夜の 誕生	月	月	使用
輝夜の 流刑	↓	↓	不使用
使用者殺害	地上	地上	
調岩笠 殺害	↓	↓	

製薬

服用

能力不使用の場合【**不完全な薬**】
 説2:使用者殺害前の月で製薬した謝礼薬
 ≡嫦娥の薬

【嫦娥の薬の効能と用量の関係】
 全部：天上世界に昇って
 神化(ヒキガエル化)
 半分：地上で不老不死化

妹紅は地上で不老不死化したので、
 薬の用量は嫦娥の半分だったと
 推測できる。

地上人が飲む予定の薬なので、
 月に来ないように量にしていた？

その他妄想

永琳は羿を憐れんで最初の蓬萊の薬を作ろうとした？

月の都から羿の不遇を見て、せめて地上で嫦娥と長く生きよと薬を作った？

→輝夜が嫦娥の薬に興味を持った説がさらにおいしい！(24ページ)

服用者の種族も薬効に影響するかも？

規格外の永琳、神だった嫦娥、月人の輝夜、単なる人間の妹紅

西王母は時代が下れば道教の神にもなる

信じる神と永琳とのかかわりを知った神子や布都の反応がおいしい

西王母と言えば桃が有名

蓬萊の薬の原料は桃かもしれない？(天子かわいい)

材料に輝夜 능력を使ってから製薬まで間があるかも？

例) 予め能力入り材料を大量に用意しておけば流刑中でも完全な薬を作れる
輝夜が生まれていれば不在時の能力使用不能の問題はクリアできる場合も

不完全な薬の完成後に輝夜が能力を使っても完全な薬になるとしたら？

例) 妹紅の薬が輝夜不在時に作られた不完全な薬でも、地上で輝夜が
触れたときに能力を使うことで完全な薬になりえる→解釈の幅の広がり

おわりに

参考文献

- 前原あやの (2012年) 「張衡と占術」, 関西大学東西学術研究所紀要
- 鈴木博 訳(1993年) 「中国の神話伝説 上」 青土社

査読・スライド監修

- 囃
 - https://twitter.com/i_am_otori
- Kch
 - <http://kunokoru.blog.fc2.com>

文責

- にいな
 - twitter [@ninanyan](https://twitter.com/ninanyan)
 - blog <http://ninanyan.blog.fc2.com/>
 - pixiv [820952](https://www.pixiv.net/member/entry.php?pid=820952)
 - Mail nina-nyan@live.jp